



## 広島臨床検査 学術論文投稿の案内



### ■ 申し込み締め切り:令和 8 年 5 月 22 日(金)必着

※ 「広島臨床検査」投稿規定（広臨技 HP / 広島臨床検査 Vol.14 記載）を熟読いただき

「投稿承諾書」

「誓約書・同意書」

「利益相反申告書」

投稿論文（テンプレート使用）を

学術誌編集委員代表メール：[hant\\_jimu@hiroringi.or.jp](mailto:hant_jimu@hiroringi.or.jp) ファイル添付し申込ください。

各種様式やテンプレートは広臨技 HP よりダウンロードできます。

※ 投稿論文は Word 入力体裁テンプレート 2010 [H-template\_word2010] (2026 年 2 月版) を使用し定型での提出をお願いします。

広臨技 HP より最新版をダウンロードしてください。(2026 年 2 月版)

※ 申込受付後、学術誌編集委員会より受付のご連絡をいたします。5 日以上経過しても連絡がない場合は、[info@hiroringi.or.jp](mailto:info@hiroringi.or.jp)（広臨技事務一般メール）までお問合せください。

●執筆に際して・・・

一般社団法人広島県臨床検査技師会は、当会会誌として ISSN 登録を行い学術誌「広島臨床検査」を発刊しており、インターネット文献検索「メディカル・オンライン」、「医学中央雑誌」にも登録されています。

●●●●● ●ご不明な点などは学術誌編集委員会までお問い合わせください。 ●●●●●

問い合わせメールアドレス：[hant\\_jimu@hiroringi.or.jp](mailto:hant_jimu@hiroringi.or.jp)

(一般社団法人広島県臨床検査技師会 学術誌編集委員会)

# 研修会

## 第1回 臨床血液部門研修会

【テーマ】令和7年度広島県臨床検査血液部門精度管理報告会&第1回臨床血液部門研修会

破碎赤血球の目合わせと人間の行動特性から血液学検査を学ぼう！

【日時】2026年5月16日（土） 14：00～16：30

【会場】広島市立広島市民病院 10階講堂

【内容】14：00～14：10 令和7年度血算部門解説（広島県臨床検査精度管理調査）

塔村 亜貴 広島赤十字・原爆病院

14：10～14：40 令和7年度血液フォトサーベイ解説（広島県臨床検査精度管理調査）

河野 浩善 広島市立北部医療センター安佐市民病院

14：50～15：20 破碎赤血球の目合わせをしましょう！

木村 充 中国労災病院

15：30～16：30 人間の行動特性から学ぶ血液学検査

～責任を自覚し、教養を深め、人格を高める～

後藤 文彦 NTT 東日本関東病院

【リンク先】<https://hiroringi.or.jp/events/event/令和7年度広島県臨床検査血液部門精度管理報告会/>

## 第1回 病理細胞部門研修会

【テーマ】令和7年度広島県精度管理報告、薄切について学ぶ

【日時】2026年5月30日（土）13:00～16:10

【会場】ハイブリット開催（現地+Zoom 配信）

現地および配信場所：広島大学病院 臨床管理棟3階 大会議室

※駐車補助券あり（注：駐車無料券ではありません。）

【内容】12：30～13：00 受付

13：00～13：15 「令和7年度 広島県精度管理報告（病理）」

森 智紀 技師 広島大学病院

13：15～13：30 「令和7年度 広島県精度管理報告（細胞診）」

和田 弘輝 技師 福山医療センター

13：30～13：50 「二級病理検査試験対策・報告」

神尾 百香 技師 広島大学病院

休憩(10分)

14：00～15：00 「薄切の基礎と精度管理」

山本 竜一 様 大和光機工業株式会社

休憩(10分)

15：10～16：10 「自動薄切装置の原理と有用性」

永田 大悟 様 株式会社大日本精機

【リンク先】<https://hiroringi.or.jp/events/event/第1回病理細胞部門研修会/>



# 一般社団法人広島県臨床検査技師会

## 令和8年度

# 定期総会資料

## 目次

### 議案

第1号議案	令和7年度事業報告・・・・・・・・・・	1
第2号議案	令和7年度決算報告・・・・・・・・・・	12
第3号議案	令和7年度監査報告・・・・・・・・・・	20
第4号議案	令和8年度事業方針案・・・・・・・・・・	22
第5号議案	令和8年度予算案・・・・・・・・・・	27
第6号議案	令和8・9年度役員選任について・・・	29
第7号議案	名誉会員候補者の推薦について・・・	30
第8号議案	その他	

## 第1号議案 令和7年度事業報告

### <総括>

社会がウィズコロナ・ポストコロナの時代へと移行する中、現地開催に加え、迅速性・利便性に優れたWebおよびハイブリッド方式を効果的に活用し、令和7年度の全事業を滞りなく執行することができました。関係各位のご理解とご協力に深く感謝申し上げます。本会は、学術団体・職能団体としての責務を果たすべく諸事業を推進し、令和8年1月31日・2月1日の両日、広島市において6年ぶりに2日間開催による広島県医学検査学会を実施いたしました。また、学術誌「広島臨床検査 Vol.14」を発刊し、会員の学術活動支援と医療人としての人材育成に努めました。継続事業である医師の働き方改革を踏まえた「タスク・シフト/シェア」指定講習会は、令和3年度より計18回開催し、修了者978名をもって本年度で県内開催を終了いたしました。さらに、将来の臨床検査技師育成を見据え、臨地実習指導者講習会への支援を継続するとともに、高校生を対象とした進路支援ガイダンスを初めて開催し、職業の魅力発信と人材確保に取り組みました。公益活動としては、「検査と健康展」、自治体および関係団体と連携したレッドリボンキャンペーン、広島県受託事業であるエイズ日曜検査を実施し、臨床検査技師の社会的認知度向上に努めました。また、第45回精度管理向上研修会をハイブリッド形式にて開催し、精度管理評価および検査データの標準化推進に取り組みました。加えて、災害発生時の迅速かつ組織的対応を目的として「広島県臨床検査技師会災害対策マニュアル」を作成し、危機管理体制の整備を図りました。

### <事務局>

#### 1) 事務局体制の維持と管理

- ・事務局運営規定に則り業務を遂行した。
- ・日臨技総合情報システム(JAMTIS)を利用し、会員情報の維持・管理を行った。
- ・Webサイトや広臨技通信を利用し、新着情報その他各種情報の即時発信に努めた。

#### 2) 技師会活動の連携体制を維持

- ・各部の円滑な運営に協力するとともに、日臨技と連携を図り共同事業の円滑な開催を支援した。

#### 3) 行政・日臨技と連携した医療体制の周知と対応

- ・広島県医務課や日臨技からの連絡に対し、関係部署や会員へ情報の周知を行った。

#### 4) 常務理事会および理事会の開催

- ・常務理事会12回、理事会4回を開催した。

#### 5) 定期総会の開催

- ・定款の規定に基づき令和7年6月14日に広島市民病院において開催した。
- ・事務作業の効率化のために、電磁的方法による議決権行使を行った。

#### 6) 新春祝賀会の開催

- ・会員・賛助会員と役員との親睦と情報交換を目的とし、令和8年1月17日にANAクラウンプラザホテル広島にて開催した。(参加人数118名)

#### 7) 情報システムの管理と情報発信

- ・情報システム委員会を中心に関係部署と協力しながら、Nextcloud を使用した文書及びデータの保存を推進し、機密性・安全性強化を図った。
- ・広臨技通信を用い会員に向け積極的に情報発信を行った。
- ・ホームページを令和 8 年 4 月 1 日にリニューアルした。
- ・Windows11 へのアップデート対応をした。

#### 8) 事務所の管理

- ・グレイスビルの老朽化に伴う事務所維持問題を継続し検討している（継続課題）。
- ・事務所所有者にかかる損害賠償責任の対策や事務所財産の保全処置を図った。

### <学術部>

#### 1) 各部門の活動

各部門で現地開催と Web 利用のバランスを考慮しつつ研修会を複数回開催し、多くの会員の参加を得ることができた。また、広島県からの委託推進事業として染色体・遺伝子部門における研修会を 2 回開催した。（資料 1）。

第 43 回広島県医学検査学会（令和 8 年 2 月 1 日）を広島地区より現地開催にて実施した（参加者数：現地 265 名、賛助会員 18 名、学生 4 名、その他 3 名、計 290 名）。

#### 2) 生涯教育講座の開催

生涯教育委員会を中心に Web 開催として年 4 回、ライブ配信とオンデマンド配信を組み合わせて開催した。講座ごとの参加登録制とし、会員の参加機会の向上に寄与した。（資料 2）

#### 3) 精度管理事業

精度管理委員会を中心に広島県医師会共催のもと事業を実施した。本年度も例年同様に試料配布により結果の収集と解析を支援した。令和 8 年 3 月 15 日、第 45 回広島県臨床検査精度管理向上研修会を広島県医師会館よりハイブリッド開催にて実施（参加者数：現地 37 名、Web：228 名、計 265 名）、学術部として実務を支援した。（資料 3）

#### 4) 会員の業績向上への支援

学術誌編集委員会により例年のスケジュールに合わせ、学術誌「広島臨床検査」を発刊した。査読委員、編集委員の活動および広報部と連携して令和 7 年第 14 号を令和 7 年 12 月 1 日に発行した。その他、学会発表、論文投稿を支援し令和 8 年度発刊に向けて始動している。

### 学術部門 資料 1

#### 【臨床血液部門】

開催日	事業名	参加人数
2025/5/24	第 1 回血液部門研修会 血液部門精度管理報告会&若手必見！認定血液検査技師受験報告と 20 代で知っておきたい知識を身につけよう	66
2025/09/06	第 2 回血液部門研修会 末梢血液像でいざ勝負！～鏡検実習と認定模擬試験～	40

2025/10/18	第3回血液研修会 凝固の基礎と認定血液検査技師試験対策	35
------------	-----------------------------	----

#### 【臨床一般部門】

開催日	事業名	参加人数
2025/7/26	第1回臨床一般部門研修会 精度管理調査報告および一般検査のアドバイスサービス	45
2026/2/7	第2回臨床一般部門研修会 奥深い円柱について理解を深めよう	73

#### 【染色体・遺伝子部門】

開催日	事業名	参加人数
2025/10/18	第1回遺伝子検査研修会 リアルタイムPCR実習【広島県委託事業】	11
2026/2/20	第2回遺伝子検査研修会 新型コロナ感染症 広島大学 感染症科での初期対応【Web】【広島県委託事業】	31

#### 【病理細胞部門】

開催日	事業名	参加人数
2025/7/5	第1回病理細胞部門研修会 がんゲノム医療	47
2025/9/6	第2回病理細胞研修会 液状細胞診と精度管理報告会	42
2026/2/14	第3回病理細胞研修会 化学物質の管理	43

#### 【生物化学分析部門】

開催日	事業名	参加人数
2025/8/21	第1回生物化学分析部門研修会 血液ガスを基礎から学ぼう【Web】	110
2025/12/11	第2回生物化学分析部門研修会 パニック値の運用【Web】	110
2026/1/24	第3回生物化学分析部門研修会 検査業務において遭遇するピットフォール	43

#### 【臨床微生物部門】

開催日	事業名	参加人数
2025/7/5	基礎から分かる！喀痰総まとめ【Web】	54
2025/11/8	培養だけじゃない！多角的にみる感染症	21
2026/2/4	今年もやります！部門員経験者の印象深い症例集【Web】	62

#### 【臨床生理部門】

開催日	事業名	参加人数

2025/08/23	第1回生理検査部門研修会 心電図を学ぼう!【Web】	124
2025/10/4	第2回生理検査部門研修会 心エコー先天性心疾患を学ぼう!	76

#### 【輸血細胞療法部門】

開催日	事業名	参加人数
2025/7/26	第1回輸血検査研修会 血液センターからの情報と基礎特集	82

#### 【臨床検査総合部門】

開催日	事業名	参加人数
開催なし	開催なし	

### 学術部門 資料2

#### 【生涯教育委員会】

開催日	事業名	参加人数
2025/7/10	毒物・劇物の管理 ~毒物及び劇物取締法に基づいた対応~ 化学物質の管理不足は法律違反【Web ライブ】	196
2025/7/17	毒物・劇物の管理 ~毒物及び劇物取締法に基づいた対応~ 化学物質の管理不足は法律違反【オンデマンド】	
2025/9/11	造血細胞移植コーディネーター【Web ライブ】	121
2025/9/18	造血細胞移植コーディネーター【オンデマンド】	
2025/11/13	「AIはコワくない!」~臨床検査がもっと面白くなる魔法のツール~【Web ライブ】	96
2025/11/20	「AIはコワくない!」~臨床検査がもっと面白くなる魔法のツール~【オンデマンド】	
2026/1/9	「こんちゅう館」の仕事~何をしているの?【Web ライブ】	111
2026/1/16	「こんちゅう館」の仕事~何をしているの?【オンデマンド】	

### 学術部門 資料3

#### 【精度管理委員会】

開催日	事業名	参加人数
2025/3/15	令和7年度 第45回広島県臨床検査精度管理向上研修会【ハイブリッド】	265名

#### <経理部>

掲載資料に基づき概要を報告する。なお、財務諸表は公認会計士の指導のもと作成した。

##### 1) 貸借対照表

広島県臨床検査技師会の令和8年3月31日現在の財政状態を表している。保有している『資産』、今後支払う義務のあるものや翌年度分の会費の前受などの『負債』、資産から負債を差し引いた純財産である『正味財産』を表している。

資産合計は6258万5778円、負債合計は68万7728円となり、正味財産合計は6189万8050円となった。

## 2) 正味財産増減計算書

広島県臨床検査技師会の正味財産（資産から負債を控除したもの）の令和7年度中の増減を示した計算書である。

当期の一般正味財産の経常収益計は2243万8041円、経常費用計は1958万4037円であった。この結果、当期の経常増減額は285万4004円のプラスとなり、これに一般正味財産期首残高5904万4046円を合計して正味財産期末残高は6189万8050円となった。

## 3) 正味財産増減計算書内訳表

正味財産増減計算書の事業別の内訳を示す。

## 4) 財務諸表に対する注記

財務諸表についての追加説明が記載されている。

## 5) 財産目録

広島県臨床検査技師会が令和8年3月31日現在において保有する全ての財産の内訳を記載した目録で、会計基準に則って記載している。

## 6) 収支計算書

令和7年度のすべての収入、支出の明細表であり、予算と対比することにより、予算の執行状況を明らかにする書類であり、法人としての一年間の活動等を数字で表したものである。

事業活動収入計は2243万8041円、事業活動支出計は1950万2595円であり、事業活動収支差額は293万5446円のプラスとなった。

事業活動収入2243万8041円の内訳は

① 会費収入は1526万2000円、その内訳は、正会員会費収入1332万8000円、県会員会費収入1万4000円、賛助会員会費収入192万円であった。前年比較で7万4000円の増収であった。

② 事業収入は579万4042円、その内訳は

公益受託事業収入265万38円、広島県医学検査学会事業収入72万5000円、組織調査事業収入57万8200円、広報事業会誌発行収入38万500円、表彰・祝賀会事業収入144万6000円であった。

③ 補助金等収入は125万800円、その内容は日臨技公益事業助成金、日臨技研修助成金等であった。

事業活動収入計は前期比較で86万1082円の増収、予算比で70万9459円の減収となった。

事業活動支出1950万2595円の内訳は

事業費支出は公益受託事業費支出413万436円、広島県医学検査学会事業費支出197万2289円、学術事業費支出277万3347円、生涯教育事業費支出12万5016円、組織運営事業費支出152万6177円、広報事業費支出115万1010円、表彰・祝賀会事業費支出223万7372円であった。

① 管理費支出（法人会計）は 558 万 6948 円となった。

事業活動支出計は前期比較で 111 万 4310 円の増、予算比で 432 万 3405 円の減となった。

この他、特定資産への繰入を 102 万 7256 円行った結果、当期収支差額は 190 万 8190 円のプラスとなり、前期繰越収支差額 3081 万 5530 円と合計して、次期繰越収支差額は 3272 万 3720 円となった。

7) 会計事務の簡素化を目的として、株式会社フォーライフシステムが提供する法人向け銀行振込代行サービスの利用を令和 7 年 7 月より開始した。

## < 渉外・法規部 >

### 1) 公益事業の開催

・ピンクリボンキャンペーン「ピンクリボン de サンフレッチェ広島レジーナ

10 月 13 日（月・祝）エディオンピースウイング広島にて、乳がんのセルフチェックの方法や、健診の重要性を伝え早期発見の啓発を行った。

乳腺疾患患者会（4 団体）、広島県、広島市とともに、当会より臨床検査技師 4 名が参加した。

・全国「検査と健康展」

広く国民へ臨床検査に関する正しい知識の普及、啓発に向けた取り組みを目的として、健康チェックや小中高生に向けたイベントを県内の大学とともに開催した。

10 月 25 日（土）紙屋町シャレオ中央広場にて実施した。

当会の会員ボランティア 43 名、学生ボランティア 13 名、医師 1 名が参加した。

来場者は約 400 組以上（パンフレット配布数 400 部）で、骨密度検査 332 名、簡易貧血検査 323 名の検査を実施、学生向けには顕微鏡コーナー・超音波コーナー・寄生虫コーナー・血液型コーナー・進路相談を行った。

・「レッドリボンキャンペーン」

12 月 6 日（土）広島県、広島市、NPO 法人りょうちゃんずとともに活動した。

イベント会場：アリスガーデンとその付近にてリーフレット配布や無料検査案内をした。

検査会場：あおぞら健診・内科クリニックにおいて採血と検査を実施した。

当会より 16 名のボランティアと、学生ボランティア 20 名が参加した。

### 2) 各種表彰について

・第 45 回「福見秀雄賞」について、森田益子氏を推薦し、受賞が決定した。（公式発表 3 月 31 日）

・会員表彰審査委員会を 3 月 3 日（火）に開催し、令和 7 年度広臨技表彰の学術業績者表彰に柳田 野乃佳技師、学術奨励賞表彰に福間 輝行技師、永年職務奨励者表彰に 28 名、特別表彰に村田 竜也技師を推薦した。

令和 7 年度広臨技表彰受賞者は後述する。

### 3) 無料職業紹介事業

・臨床検査技師の求人情報（28 件：令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月）を広臨技 Web サイトに公開した。

### 4) 広島県エイズ日曜検査事業および相談事業（広島県からの委託事業）

・エイズ日曜検査事業

毎月第3日曜日（6・12月は第1・3日曜日）に県立広島病院において、合計14回の無料検査事業を行った。医師14名、看護師のべ14名、臨床検査技師のべ28名が従事した。検査件数は以下に示す。

・エイズ日曜検査相談事業

毎週日曜日9時から16時まで相談員による電話での無料相談事業を合計54回行った。2名体制で相談員（9名）が交代で対応した。相談員1名の増員に向けて、3ヵ月間（1月～3月）の研修・実習を行った。相談件数は以下に示す。

日曜検査 実施件数

日曜相談 実施件数

	男	女	合計		第1週	第2週	第3週	第4週	第5週	合計
2025/04/20	7	1	8	4月	7	5	6	6		24
2025/05/18	3	0	3	5月	1	6	7	2		16
2025/06/01	0	0	0	6月	2	4	6	7	3	22
2025/06/15	2	0	2	7月	3	5	4	1		13
2025/07/20	2	0	2	8月	0	4	5	1	4	14
2025/08/17	1	1	2	9月	5	7	11	6		29
2025/09/21	6	0	6	10月	3	6	7	3	0	19
2025/10/19	3	1	4	11月	5	5	9	6	2	27
2025/11/16	5	1	6	12月	7	1	8	5		21
2025/12/07	2	0	2	1月	5	3	5	6		19
2026/12/21	1	0	1	2月	2	5	9	2		18
2026/01/18	4	0	4	3月	3	9	6	2	6	26
2026/02/15	3	1	4	<b>合計</b>						<b>248</b>
2026/03/15	2	1	3							
<b>合計</b>	<b>41</b>	<b>6</b>	<b>47</b>							

【令和7年度の受賞者】※敬称略

- I. 学術業績者表彰 柳田 野乃佳（広島市立北部医療センター安佐市民病院）
- II. 学術奨励賞表彰 福間 輝行（広島市立広島市民病院）
- III. 功労者表彰 該当者なし
- IV. 永年職務精励者表彰（28名）

	氏名	勤務先：施設名
1	山本 政子	
2	大西 愛	医療法人社団光仁会 梶川病院
3	川上 真紀	地方独立行政法人 府中市病院機構 府中北市民病院
4	松下 佐知	株式会社 福山臨床検査センター
5	平田 明子	医療法人翠清会 翠清会梶川病院
6	隅田 有里	公益財団法人広島原爆障害対策協議会健康管理・増進センター
7	古賀 光	公立学校共済組合中国中央病院
8	嶋田 恵美	厚生連広島総合病院
9	高瀬 圭一	公立みつぎ総合病院
10	牧田 康子	広島市医師会臨床検査センター
11	渡川 美弥子	広島市医師会臨床検査センター
12	久保 美由紀	
13	磯田 紀子	広島市医師会臨床検査センター
14	藤田 智美	公益財団法人広島原爆障害対策協議会健康管理・増進センター
15	吉岡 珠美	地方独立行政法人広島市立病院機構 広島市立舟入市民病院
16	寄高 香里	医療法人辰川会山陽病院検査室
17	坪屋 秀美	福山医療生活協同組合 城北・ふれあい診療所
18	大王 真弓	独立行政法人労働者健康安全機構 中国労災病院
19	田中 千晶	地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立広島市民病院
20	安原 真奈美	社会医療法人 社団陽正会 神石高原町立病院 検査室
21	新川 俊也	杏仁会松尾内科病院
22	亀本 千夏	厚生連吉田総合病院
23	松本 由利子	
24	池田 理恵	
25	近村 勝也	広島県厚生農業協同組合連合会 尾道総合病院
26	平 万早美	株式会社 福山臨床検査センター
27	本田 由香	独立行政法人 国立病院機構 賀茂精神医療センター
28	石田 由香	

V. 特別表彰 村田 竜也（厚生連広島総合病院）

<組織調査部>

1) 地区活動

各地区において地区理事を中心に研修会や学会を開催（現地およびWeb）、またレクリエーションや交流会を実施した。（各地区理事報告を参照）

## 2) 組織強化

- ・新入会員オリエンテーションを開催（8月10日東部地区 9月7日東部地区以外）し、技師会への意識向上を図った。参加者数は、東部地区：47名(新入会員16名)、東部地区以外：54名(新入会員23名)だった。
- ・第43回広島県医学検査学会（広島地区）において、会員のための情報交換会「集まれ広臨技」を開催。『広島県臨床検査技師会 災害対策マニュアル』として広島県臨床検査技師会会長 米田登志男、『災害に遭遇した時、我々はどうしたらいい？～パニックにならないために～』として広島市消防局中消防署 警防課 藤谷智様にご講演いただいた。75名の参加があった。

## 3) 会員管理（令和7年度末会員数）

正会員数 1852名（継続会員 1864名 新・再入会員 92名 退会 104名）

県会員 2名 名誉会員 3名 賛助会員 64社

### （各地区理事報告）

#### 1. 広島地区

開催日	事業名	参加人数
2025/7/17	広島地区レクリエーション カープ観戦	60

#### 2. 呉地区

開催日	事業名	参加人数
2025/5/14	第1回呉地区細胞診研修会	11
2025/6/20	第1回呉地区血液研修会	17
2025/8/21	第1回呉地区研修会	20
2025/11/1	第46回呉地区七夕学会	78
2025/11/12	第2回呉地区細胞診研修会	16
2025/11/21	第2回呉地区血液研修会	18

#### 3. 東部地区

開催日	事業名	参加人数
2025/5/21	第1回東部地区臨床生理部門研修会（Web開催）	127
2025/6/7	第1回東部地区臨床微生物部門・臨床一般部門合同研修会（ハイブリッド開催）	70
2025/6/20	第2回東部地区臨床生理部門研修会（Web開催）	104
2025/7/3	第2回東部地区臨床微生物部門研修会（ハイブリッド開催）	61
2025/7/12	第3回東部地区臨床生理部門研修会（Web開催）	53
2025/7/17	第4回東部地区臨床生理部門研修会（Web開催）	77
2025/8/1	第5回東部地区臨床生理部門研修会（Web開催）	84

2025/8/10	東部地区新入会員オリエンテーション	47(新入会員 16)
2025/8/10	東部地区広島県精度管理報告会	71(新入会員 16)
2025/9/11	第3回東部地区臨床微生物部門研修会 (Web 開催)	40
2025/9/20	第6回東部地区臨床生理部門研修会 (ハイブリッド開催)	105
2025/9/28	第1回東部地区臨床血液部門研修会 (Web 開催)	57
2025/10/9	第1回東部地区生物化学分析部門研修会 (Web 開催)	43
2025/10/26	東部地区臨床検査研究会	45
2025/10/28	第7回東部地区臨床生理部門研修会 (Web 開催)	83
2025/11/7	第8回東部地区臨床生理部門研修会 (Web 開催)	70
2025/11/30	福山医学祭	15
2025/12/6	第2回東部地区一般検査部門研修会	29
2025/12/8	第9回東部地区臨床生理部門研修会 (Web 開催)	66
2025/12/10	第2回東部地区臨床血液部門研修会 (Web 開催)	43
2026/12/20	第4回東部地区臨床微生物部門研修会	32
2026/1/23	第10回東部地区臨床生理部門研修会 (Web 開催)	76
2026/2/7	第5回東部地区臨床微生物部門研修会	17
2026/2/8	第3回東部地区臨床血液部門研修会	19
2026/2/13	第11回東部地区臨床生理部門研修会 (Web 開催)	79
2026/2/22	第12回東部地区臨床生理部門研修会 (Web 開催)	81
2026/2/26	第2回東部地区生物化学分析部門研修会 (Web 開催)	55

#### 4. 東広島地区

開催日	事業名	参加人数
2026/2/24	東広島地区研修会	20

#### 5. 北部地区

開催日	事業名	参加人数
2025/6/21	第1回北部地区研修会	12
2025/9/27	第2回北部地区研修会	18
2025/12/6	第3回北部地区研修会	9
2026/2/7	第4回北部地区研修会	11

## <広報部>

### 1) 速報の発行

- ・速報 No.462～473 号の PDF 版を計 12 回を発行し、公益事業を含む事業報告、理事会報告、学会・研修会等のお知らせを掲載し広臨技 Web サイト、広臨技通信で会員および賛助会員へ情報発信した。

### 2) 学術誌「広島臨床検査」の発刊

- ・学術誌編集において広告募集を支援し、「広島臨床検査 Vol.14」を令和 7 年 12 月に発行した。

### 3) 会報の発行

- ・会報 Vol.54 No.2 として、令和 6 年度の活動記録を令和 7 年 9 月に発行した。
- ・会報 Vol.55 No.1 として、第 43 回広島県医学検査学会抄録集を令和 8 年 1 月に発行した。

### 4) SNS (Instagram) の運用

- ・広島県臨床検査技師会 公式 Instagram を開設し、公益事業・学術活動の実施状況を発信した。

第2号議案 令和7年度決算報告

貸借対照表  
令和8年3月31日現在

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産	33,411,448	31,239,341	2,172,107
現金預金	33,052,002	31,239,341	1,812,661
預け金	3,085	0	3,085
前払金	0	0	0
未収入金	356,361	0	356,361
2. 固定資産	29,174,330	28,228,516	945,814
(1) 基本財産	0	0	0
(2) 特定資産	16,272,218	15,244,962	1,027,256
事務所維持特定預金	15,270,043	14,244,478	1,025,565
緊急支援活動資産	1,002,175	1,000,484	1,691
(3) その他固定資産	12,902,112	12,983,554	△ 81,442
建物	61,599	123,193	△ 61,594
建物附属設備	1	19,849	△ 19,848
工具器具備品	2	2	0
土地	12,840,510	12,840,510	0
資産合計	62,585,778	59,467,857	3,117,921
II 負債の部			
1. 流動負債	687,728	423,811	263,917
未払金	71,000	275,080	△ 204,080
前受金	0	0	0
預り金	616,728	148,731	467,997
2. 固定負債	0	0	0
負債合計	687,728	423,811	263,917
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産	61,898,050	59,044,046	2,854,004
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	(16,272,218)	(15,244,962)	1,027,256
正味財産合計	61,898,050	59,044,046	2,854,004
負債及び正味財産合計	62,585,778	59,467,857	3,117,921

(貸借対照表に関する注記)

実施事業資産は、次のとおりである。

その他固定資産	
建物	61,599
建物附属設備	1
工具器具備品	2
土地	12,840,510
合計	<u>12,902,112</u>

附属明細書

特定資産については注記に記載のため省略。

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	0	0	0
② 特定資産運用益	27,256	7,039	20,217
③ 受取会費	15,262,000	15,188,000	74,000
④ 事業収益	5,793,542	4,906,171	887,371
公益受託事業収益	2,650,038	2,796,488	△ 146,450
広島県医学検査学会事業収益	725,000	334,500	390,500
学術事業収益	14,304	107,183	△ 92,879
生涯教育事業収益	0	0	0
組織運営事業収益	578,200	120,000	458,200
広報事業収益	380,000	360,000	20,000
表彰・祝賀事業収益	1,446,000	1,188,000	258,000
⑤ 受取補助金等	1,250,800	1,459,000	△ 208,200
⑥ 雑収益	104,443	16,749	87,694
経常収益計	22,438,041	21,576,959	861,082
(2) 経常費用			
① 事業費	13,915,647	12,478,389	1,437,258
給料手当	1,931,600	1,910,120	21,480
福利厚生費	0	0	0
会議費	2,154,477	1,883,326	271,151
活動費	1,596,000	1,348,000	248,000
旅費交通費	560,728	505,700	55,028
通信運搬費	174,261	359,324	△ 185,063
消耗品費	303,469	709,391	△ 405,922
印刷製本費	2,466,517	2,581,653	△ 115,136
諸謝金	1,345,016	1,214,383	130,633
諸会費	0	20,000	△ 20,000
会場費	2,402,190	1,213,705	1,188,485
支払手数料	431,972	186,714	245,258
租税公課	0	0	0
支払助成金	0	0	0
広告費	0	0	0
組織活動費	0	0	0
保険料	47,210	30,000	17,210
消耗什器備品費	0	26,000	△ 26,000
雑費	502,207	490,073	12,134
② 管理費	5,668,390	5,995,057	△ 326,667
給料手当	1,021,725	1,041,915	△ 20,190
福利厚生費	24,488	20,444	4,044
会議費	40,555	35,771	4,784
活動費	481,000	447,000	34,000
旅費交通費	614,400	854,162	△ 239,762
通信運搬費	203,107	518,953	△ 315,846
消耗什器備品費	30,800	99,935	△ 69,135
消耗品費	57,634	160,901	△ 103,267
印刷製本費	634,230	236,206	398,024
光熱水料費	93,765	96,915	△ 3,150
諸謝金	560,023	622,685	△ 62,662
諸会費	30,000	10,000	20,000
会場費	0	0	0
広告費	0	0	0
賃借料	209,748	292,152	△ 82,404
支払手数料	871,100	873,410	△ 2,310
事務所維持費	429,405	363,052	66,353
租税公課	153,100	149,500	3,600
減価償却費	81,442	85,161	△ 3,719
雑費	131,868	86,895	44,973
経常費用計	19,584,037	18,473,446	1,110,591
当期経常増減額	2,854,004	3,103,513	△ 249,509
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,854,004	3,103,513	△ 249,509
一般正味財産期首残高	59,044,046	55,940,533	3,103,513
一般正味財産期末残高	61,898,050	59,044,046	
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	61,898,050	59,044,046	2,854,004

正味財産増減計算書内訳表  
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

	実施事業等会計						その他会計					法人会計	内部取引 消去	合計	
	公益受託 事業	広島県医学 検査学会 事業	学術事業	生涯教育 事業	共通	小計	組織運営 事業	広報事業	表彰・祝賀会 事業	共通	小計				
<b>I 一般正味財産増減の部</b>															
1.経常増減の部															
(1)経常収益															
① 基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② 特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27,256	0	27,256	0
③ 受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,262,000	0	15,262,000	0
④ 事業収益	2,650,038	725,000	14,304	0	0	3,389,342	578,200	380,000	1,446,000	0	2,404,200	0	0	5,793,542	0
⑤ 受取補助金等	500,000	100,000	590,500	0	0	1,190,500	0	0	0	0	0	60,300	0	1,250,800	0
⑥ 雑収益	0	0	0	0	0	0	0	500	40,000	0	40,500	63,943	0	104,443	0
経常収益計	3,150,038	825,000	604,804	0	0	4,579,842	578,200	380,500	1,486,000	0	2,444,700	15,413,499	0	22,438,041	0
(2)経常費用															
① 事業費	4,130,436	1,972,289	2,773,347	125,016	0	9,001,088	1,526,177	1,151,010	2,237,372	0	4,914,559	0	0	13,915,647	0
給料手当	1,931,600	0	0	0	0	1,931,600	0	0	0	0	0	0	0	1,931,600	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	46,422	47,005	217,311	0	0	310,738	49,045	29,844	1,764,850	0	1,843,739	0	0	2,154,477	0
活動費	608,000	191,500	438,000	44,000	0	1,281,500	236,500	78,000	0	0	314,500	0	0	1,596,000	0
旅費交通費	127,718	36,740	199,800	10,720	0	374,978	82,750	101,100	1,900	0	185,750	0	0	560,728	0
通信運搬費	91,319	8,720	4,432	17,760	0	122,231	29,600	0	22,430	0	52,030	0	0	174,261	0
消耗品費	213,942	49,274	18,017	0	0	281,233	1,254	0	20,982	0	22,236	0	0	303,469	0
印刷製本費	94,311	464,482	975,408	0	0	1,534,201	0	932,316	0	0	932,316	0	0	2,466,517	0
諸謝金	0	95,783	751,794	50,116	0	897,693	447,323	0	0	0	447,323	0	0	1,345,016	0
諸会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会場費	642,400	1,070,810	34,300	0	0	1,747,510	654,680	0	0	0	654,680	0	0	2,402,190	0
支払手数料	262,207	7,975	131,045	2,420	0	403,647	23,375	4,950	0	0	28,325	0	0	431,972	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広告費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
組織活動費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保険料	47,210	0	0	0	0	47,210	0	0	0	0	0	0	0	47,210	0
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	65,307	0	3,240	0	0	68,547	1,650	4,800	427,210	0	433,660	0	0	502,207	0
② 管理費												5,668,390	0	5,668,390	0
給料手当												1,021,725	0	1,021,725	0
福利厚生費												24,488	0	24,488	0
会議費												40,555	0	40,555	0
活動費												481,000	0	481,000	0
旅費交通費												614,400	0	614,400	0
通信運搬費												203,107	0	203,107	0
消耗什器備品費												30,800	0	30,800	0
消耗品費												57,634	0	57,634	0
印刷製本費												634,230	0	634,230	0
光熱水料費												93,765	0	93,765	0
諸謝金												560,023	0	560,023	0
諸会費												30,000	0	30,000	0
会場費												0	0	0	0
広告費												0	0	0	0
賃借料												209,748	0	209,748	0
支払手数料												871,100	0	871,100	0
事務所維持費												429,405	0	429,405	0
租税公課												153,100	0	153,100	0
減価償却費												81,442	0	81,442	0
雑費												131,868	0	131,868	0
経常費用計	4,130,436	1,972,289	2,773,347	125,016	0	9,001,088	1,526,177	1,151,010	2,237,372	0	4,914,559	5,668,390	0	19,584,037	0
当期経常増減額	△ 980,398	△ 1,147,289	△ 2,168,543	△ 125,016	0	△ 4,421,246	△ 947,977	△ 770,510	△ 751,372	0	△ 2,469,859	9,745,109	0	2,854,004	0
2.経常外増減の部															
(1)経常外収益															
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用															
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 980,398	△ 1,147,289	△ 2,168,543	△ 125,016	0	△ 4,421,246	△ 947,977	△ 770,510	△ 751,372	0	△ 2,469,859	9,745,109	0	2,854,004	0
一般正味財産期首残高	△ 11,108,768	△ 11,731,841	△ 26,362,350	133,359	0	△ 49,069,600	△ 15,950,534	△ 13,100,145	△ 11,715,425	0	△ 40,766,104	148,879,750	0	59,044,046	0
一般正味財産期末残高	△ 12,089,166	△ 12,879,130	△ 28,530,893	8,343	0	△ 53,490,846	△ 16,898,511	△ 13,870,655	△ 12,466,797	0	△ 43,235,963	158,624,859	0	61,898,050	0
<b>II 指定正味財産増減の部</b>															
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

定額法

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	6,159,490	6,097,891	61,599
建物附属設備	351,750	351,749	1
器 具 備 品	640,040	640,038	2
合 計	7,151,280	7,089,678	61,602

### 3 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
事務所維持特定預金	14,244,478	1,025,565	0	15,270,043
緊急支援活動資産	1,000,484	1,691	0	1,002,175
合 計	15,244,962	1,027,256	-	16,272,218

### 4 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
特定資産				
事務所維持特定預金	15,270,043	-	(15,270,043)	-
緊急支援活動資産	1,002,175	-	(1,002,175)	-
合 計	16,272,218	-	(16,272,218)	-

### 5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末 残 高	当 期 増加額	当 期 減少額	当期末 残 高	貸借対照表 上の記載区 分
補助金						
医療従事者研修等事業補助金	広島県	0	100,000	100,000	0	-
助成金						
生涯教育推進研修会助成金	(一社)日本臨床衛生検査技師会	0	590,500	590,500	0	-
総会議決権行使書回収委託費	(一社)日本臨床衛生検査技師会	0	60,300	60,300	0	-
全国「検査と健康展」開催助成金	(一社)日本臨床衛生検査技師会	0	500,000	500,000	0	-
合 計		0	1,250,800	1,250,800	0	

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	現金	本部・経理部手許現金	運転資金として	70,704
	預金	普通預金		
	〃	もみじ銀行広島中央支店(事務局)	運転資金として	373,329
	〃	もみじ銀行広島中央支店(経理部)	運転資金として	32,324,731
	〃	もみじ銀行広島中央支店(渉外法規部)	広島県への受託事業費返納予定額に係るもの	283,238
	預け金	NTTスマートトレード(株)(ウェブフリコム)	広島県への受託事業費返納予定額に係るもの	3,085
	未収入金	広島県に対するもの	新興感染症検査技術研修会受託事業に係るもの	356,361
流動資産合計				33,411,448
(固定資産)				
特定資産	事務所維持特定預金	もみじ銀行広島中央支店	将来の事務所の修繕・移転等に備えたもの	15,270,043
	緊急支援活動資産	もみじ銀行広島中央支店	災害時における公益活動、コロナウイルス 感染拡大時における対策等に備えたもの	1,002,175
その他固定資産	建物	広島市中区八丁堀6番10号グレイスビル801号	各事業及び管理業務に使用	61,599
	建物附属設備	本部事務所トイレ工事一式	〃	1
	工具器具備品	本部事務所パソコン、エアコン	〃	2
	土地	広島市中区八丁堀6番10号	〃	12,840,510
固定資産合計				29,174,330
資 産 合 計				62,585,778
(流動負債)				
	未払金	広島県・広島市に対するもの	令和7年度法人住民税均等割	71,000
	預り金	広島県エイズ検査・相談受託事業に係るもの	広島県への受託事業費返納予定額	286,323
	〃	源泉所得税預り金	講師・報酬等に係る源泉所得税	330,405
流動負債合計				687,728
負 債 合 計				687,728
正 味 財 産				61,898,050

収支計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1. 事業活動収入</b>				
(1) 基本財産運用収入	0	0	0	
(2) 特定資産運用収入	0	27,256	△ 27,256	
① 受取利息	0	27,256	△ 27,256	
(3) 会費収入	15,287,000	15,262,000	25,000	
① 正会員会費収入	13,300,000	13,328,000	△ 28,000	(法人会計)@7,000×1,904人
② 県会員会費収入	7,000	14,000	△ 7,000	(法人会計)@7,000×2人
③ 賛助会員会費収入	1,980,000	1,920,000	60,000	(法人会計)@30,000×64社
(4) 事業収入	6,480,000	5,794,042	685,958	
① 公益受託事業収入	2,980,000	2,650,038	329,962	(実施1) 県エイズ相談・検査、新興感染症検査技術研修
② 広島県医学検査学会事業収入	400,000	725,000	△ 325,000	(実施事業2)
③ 学術事業収入	0	14,304	△ 14,304	(実施事業3)
④ 生涯教育事業収入	0	0	0	(実施事業4)
⑤ 組織調査事業収入	0	578,200	△ 578,200	(その他事業1)
⑥ 広報事業収入	500,000	380,500	119,500	(その他事業2)
⑦ 表彰・祝賀会事業収入	2,600,000	1,446,000	1,154,000	(その他事業3)
(5) 補助金等収入	1,370,000	1,250,800	119,200	
① 県補助金収入	100,000	100,000	0	(実施事業2) 医療従事者研修等事業補助金
② 日臨技公益事業助成金収入	500,000	500,000	0	(実施事業1) 全国「検査と健康展」開催助成金
③ 日臨技研修助成金収入	770,000	590,500	179,500	(実施事業3) 生涯教育推進研修会助成金
④ 日臨技その他助成金収入	0	60,300	△ 60,300	(法人会計) 日臨技事務委託費
(6) 雑収入	10,500	103,943	△ 93,443	
① 受取利息	500	63,943	△ 63,443	(法人会計)
② 雑収入	10,000	40,000	△ 30,000	(その他3)
<b>事業活動収入計</b>	<b>23,147,500</b>	<b>22,438,041</b>	<b>709,459</b>	
<b>2. 事業活動支出</b>				
(1) 事業費支出	17,226,000	13,915,647	3,310,353	
① 公益受託事業費支出	4,395,000	4,130,436	264,564	(実施事業1)
② 広島県医学検査学会事業費支出	1,922,000	1,972,289	△ 50,289	(実施事業2)
③ 学術事業費支出	3,800,000	2,773,347	1,026,653	(実施事業3)
④ 生涯教育事業費支出	260,000	125,016	134,984	(実施事業4)
⑤ 組織運営事業費支出	1,960,000	1,526,177	433,823	(その他事業1) 地区活動事業
⑥ 広報事業費支出	1,411,000	1,151,010	259,990	(その他事業2) 広報事業
⑦ 表彰・祝賀会事業費支出	3,478,000	2,237,372	1,240,628	(その他事業3) 新春・表彰祝賀会事業
(2) 管理費支出	6,600,000	5,586,948	1,013,052	(法人会計)
<b>事業活動支出計</b>	<b>23,826,000</b>	<b>19,502,595</b>	<b>4,323,405</b>	
<b>事業活動収支差額</b>	<b>△ 678,500</b>	<b>2,935,446</b>	<b>△ 3,613,946</b>	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1. 投資活動収入</b>				
(1) 特定資産取崩収入	0	0	0	
<b>投資活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>2. 投資活動支出</b>				
(1) 固定資産取得支出	0	0	0	
① 固定資産取得支出	0	0	0	
(2) 特定資産取得支出	1,000,000	1,027,256	△ 27,256	
① 事務所維持特定預金取得支出	1,000,000	1,025,565	△ 25,565	事務所修繕・移転に備えた特定預金への繰入
② 緊急支援活動資産取得支出	0	1,691	△ 1,691	災害、コロナ対策等費用に係る引当資産への繰入(利息)
<b>投資活動支出計</b>	<b>1,000,000</b>	<b>1,027,256</b>	<b>△ 27,256</b>	
<b>投資活動収支差額</b>	<b>△ 1,000,000</b>	<b>△ 1,027,256</b>	<b>27,256</b>	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
<b>1. 財務活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>2. 財務活動支出</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>財務活動支出計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>財務活動収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>IV 予備費支出</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	
<b>当期収支差額</b>	<b>△ 1,678,500</b>	<b>1,908,190</b>	<b>△ 3,586,690</b>	
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>30,815,530</b>	<b>30,815,530</b>	<b>-</b>	
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>29,137,030</b>	<b>32,723,720</b>	<b>△ 3,586,690</b>	

収支計算書(前期比較)

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	前期決算額	決算額	増 減	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
1. 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入	0	0	0	
(2) 特定資産運用収入	7,039	27,256	△ 20,217	
① 受取利息	7,039	27,256	20,217	特定資産預金利息
(3) 会費収入	15,188,000	15,262,000	74,000	
① 正会員会費収入	13,321,000	13,328,000	7,000	(法人会計)1名増
② 県会員会費収入	7,000	14,000	7,000	(法人会計)1名増
③ 賛助会員会費収入	1,860,000	1,920,000	60,000	(法人会計)2社増
(4) 事業収入	4,906,171	5,794,042	887,871	
① 公益受託事業収入	2,796,488	2,650,038	△ 146,450	(実施1) 県エイズ相談・検査、新興感染症検査技術研修
② 広島県医学検査学会事業収入	334,500	725,000	390,500	(実施2)
③ 学術事業収入	107,183	14,304	△ 92,879	(実施3)
④ 生涯教育事業収入	0	0	0	(実施4)
⑤ 組織運営事業収入	120,000	578,200	458,200	(その他1)
⑥ 広報事業会誌発行収入	360,000	380,500	20,500	(その他2)
⑦ 表彰・祝賀会事業収入	1,188,000	1,446,000	258,000	(その他3)
(5) 補助金等収入	1,459,000	1,250,800	△ 208,200	
① 県補助金収入	100,000	100,000	0	(実施2) 医療従事者研修等事業補助金
② 日臨技公益事業助成金収入	500,000	500,000	0	(実施1) 全国「検査と健康展」開催助成金
③ 日臨技研修助成金収入	734,000	590,500	△ 143,500	(実施3) 日臨技生涯教育推進研修会助成金
④ 日臨技その他助成金収入	125,000	60,300	△ 64,700	(法人会計) 日臨技事務委託費
(6) 雑収入	16,749	103,943	87,194	
① 受取利息	16,749	63,943	47,194	(法人会計)
② 雑収入	0	40,000	40,000	(その他3)
事業活動収入計	21,576,959	22,438,041	861,082	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出	12,478,389	13,915,647	1,437,258	
① 公益受託事業費支出	4,111,903	4,130,436	18,533	(実施1)
② 広島県医学検査学会事業費支出	989,015	1,972,289	983,274	(実施2)
③ 学術事業費支出	2,857,574	2,773,347	△ 84,227	(実施3)
④ 生涯教育事業費支出	109,056	125,016	15,960	(実施4)
⑤ 組織運営事業費支出	999,471	1,526,177	526,706	(その他事業1) 地区活動事業
⑥ 広報事業費支出	1,470,938	1,151,010	△ 319,928	(その他事業2) 広報事業
⑦ 表彰・祝賀会事業費支出	1,940,432	2,237,372	296,940	(その他事業3) 新春・表彰祝賀会事業
(2) 管理費支出	5,909,896	5,586,948	△ 322,948	(法人会計)
事業活動支出計	18,388,285	19,502,595	1,114,310	
事業活動収支差額	3,188,674	2,935,446	△ 253,228	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
1. 投資活動収入				
(1) 特定資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
(1) 固定資産取得支出	0	0	0	
(2) 特定資産取得支出	1,007,039	1,027,256	20,217	
① 事務所維持特定預金取得支出	1,006,577	1,025,565	18,988	事務所修繕・移転に備えた特定預金への繰入
② 緊急支援活動資産取得支出	462	1,691	1,229	災害、コロナ対策等費用に係る引当資産への繰入(利息)
投資活動支出計	1,007,039	1,027,256	20,217	
投資活動収支差額	△ 1,007,039	△ 1,027,256	△ 20,217	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
1. 財務活動収入	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
<b>IV 予備費支出</b>				
当期収支差額	2,181,635	1,908,190	△ 273,445	
前期繰越収支差額	28,633,895	30,815,530	2,181,635	
次期繰越収支差額	30,815,530	32,723,720	1,908,190	

## 収支計算書に対する注記

### 1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、預け金、前払金、未収入金、未払金、前受金、預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	31,239,341	33,052,002
預 け 金	0	3,085
前 払 金	0	0
未 収 入 金	0	356,361
合 計	31,239,341	33,411,448
未 払 金	275,080	71,000
前 受 金	0	0
預 り 金	148,731	616,728
合 計	423,811	687,728
次期繰越収支差額	30,815,530	32,723,720

令和8年4月7日

監査報告書

一般社団法人 広島県臨床検査技師会  
会長 米田 登志男 殿

監事 水野 誠士 

監事 森田 益子 

私たち監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの理事の職務執行を監査した。その方法および結果について、次のとおり報告する。

1. 監査の方法およびその内容

各監事は、理事および使用人等と意思疎通を図り、情報の収集および監査環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事および使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決算書類等を閲覧し、業務および財産の状況を調査した。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告およびその附属明細書について検討した。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係わる計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）およびその附属明細書について検討した。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告およびその附属明細書は、法令および定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- ② 理事の職務の執行に関する不正行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められない。

(2) 計算書類およびその附属明細書監査結果

計算書類およびその附属明細書は、法人の財産および損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認める。

(3) その他

- ① 振込時の請求書処理について  
銀行振込等により支払いを行った場合、請求書の受領印欄が未記入（空欄）のままとならないよう、斜線を記入するなどして、未使用であることが明確に判別

できる状態としてください。なお、本事象は振込代行システムの導入に伴い、対面での受領印押印が行われなくなったことにより派生したものであるため、当該運用変更を踏まえた対応の徹底をお願いします。

② 領収書の取扱いについて

領収書には受領の証跡として、必ず担当者によるサインをしてください。

③ 請求書様式の使用について

請求書は常に最新版の様式を使用し、旧版の使用をしないよう管理を徹底してください。

以上、適正な事務処理の徹底をお願いいたします。

以 上

## 第4号議案 令和8年度事業方針案

### <総括>

今年度の事業は、対面開催の意義を大切にしつつ、Web およびハイブリッド形式を効果的に活用し、機動性と参加しやすさを両立させた運営を基本方針とする。学術団体・職能団体としての責務を果たしながら、地域医療への貢献と組織基盤のさらなる強化を目指し、以下の事業に取り組む。

#### 1) 会員資質向上および組織強化

学術活動の充実を図るため、学術誌「広島臨床検査」を継続発行する。

新入会員への「日臨技啓発冊子」の配布や Web サイト等を活用した情報発信を強化し、入会促進および組織基盤の拡充に努める。

また、「人財育成研修会」を開催し、地域および施設の中核を担う人財の育成を推進する。あわせて、SNS を活用して若手会員の参画を促し、将来を見据えた組織活性化を図る。

#### 2) 臨床検査技師の社会的認知度向上

エイズ・ピンクリボンキャンペーン、県委託によるエイズ日曜検査等の公益活動を継続実施する。さらに、「検査と健康展」や市民公開講座を開催し、臨床検査技師の専門性と役割を広く社会へ発信し、認知度向上を図る。

#### 3) 精度管理・標準化および検査データ共有の推進

行政および関連団体、とりわけ広島県医師会との連携を一層強化し、精度管理事業を推進する。これにより、各施設検査室の質向上と標準化を図り、地域医療の質的向上に貢献する。

#### 4) 災害対応体制の強化

引き続き実効性のある体制整備を進めるとともに、「災害対策マニュアル」の改訂を行い、実際の支援活動に迅速に対応できる体制を整備する。

#### 5) 臨床検査技師養成教育への対応

養成課程および教育制度の変更に対応し、臨地実習指導者講習会の開催を支援する。

また、中高生を対象とした進路支援ガイダンスを実施し、職種の魅力発信と将来的な人材確保に努める。

#### 6) タスク・シフト／シェア実技講習会の開催

医師の働き方改革を踏まえた厚生労働大臣指定「タスク・シフト／シェア」実技講習会については、新たな支部開催体制のもと、地域の実情に即した継続的な実施を行う。

#### 7) 第44回広島県医学検査学会の開催

令和8年度第44回広島県医学検査学会は、東部地区担当により福山市で開催する予定であり、円滑な準備・運営に努める。

### <事務局>

#### 1) 事務局体制の維持と管理

- ・事務局運営規定に則り業務を遂行する。
- ・日臨技総合情報システム（JAMTIS）を利用し会員情報の維持・管理を行う。
- ・新着情報、その他各種情報の即時発信に努める。

#### 2) 技師会活動の連携体制を維持

- ・各部の円滑な運営に協力するとともに、日臨技と連携を図り共同事業の円滑な開催を支援する。
- ・ZOOM を利用した Web 研修会、会議、学会等の円滑な開催が可能な環境を維持する。

### 3) 常務理事会および理事会の開催

- ・常務理事会を 12 回（原則的に毎月第 1 木曜日）、理事会を 4 回以上開催する。

### 4) 定期総会の開催

- ・定款の規定に基づき、総会を年 1 回開催する。
- ・電磁的議決権行使を実施する。

### 5) 新春祝賀会の開催

- ・会員・賛助会員と役員との親睦や情報交換を目的として開催する。

### 6) 情報システムの管理と情報発信

- ・Nextcloud を使用した文書及びデータの保存を推進し、機密性・安全性強化を図る。
- ・OA 機器の円滑な運用の推進、ソフトウェアの統括的な管理を行う。
- ・Web サイトや広臨技通信を利用して会員へ円滑な情報提供を行う。
- ・Web サイトの安定的な運用のための教育、人材育成に努める。

### 7) グレイスビルの老朽化に伴う、今後の事務所の維持問題を検討する。

## <学術部>

- 1) 日本臨床衛生検査技師会は学術組織設置要綱の変更があり 10 部門体制となったが、広島県臨床検査技師会においては現行の 9 部門体制での活動を継続する。

#### 【日臨技（変更後）】10 部門

生物化学分析部門、臨床一般部門、臨床血液部門、臨床微生物部門、輸血細胞治療部門、病理細胞部門、染色体・遺伝子部門、神経生理部門、循環・呼吸生理部門、画像超音波部門

#### 【現行（変更前）】9 部門

生物化学分析部門、臨床一般部門、臨床血液部門、臨床微生物部門、輸血細胞治療部門、病理細胞部門、染色体・遺伝子部門、臨床検査総合部門、臨床生理部門

### 2) 学術部門の活動

以下の成果達成に向け企画を考案する。

- ・臨床に役立ち、良質な検査室づくりに寄与できる臨床検査技師育成を支援する。
- ・会員の生涯教育を目的に現地や Web で研修会、講習会を開催する。
- ・各種認定および資格の取得へ向けて情報提供と支援を行う。
- ・日臨技が開催する学会、研修会を支援する。
- ・各部門における学術研究、疫学調査の推進および支援を行う。
- ・賛助会員への学術支援の要請、協力体制の継続を図る。

### 3) 生涯教育講座の開催

生涯教育委員会を中心に年間 4 回の生涯教育講座を開催する。講座ごとの参加登録とし、参加機会向上のため LIVE 配信とオンデマンド配信を継続する。

### 4) 広島県医学検査学会の開催

第 44 回広島県医学検査学会（東部地区）の開催を支援する。

#### 5) 精度管理事業

広島県医師会共催の精度管理事業は精度管理委員会を中心に実施・分析評価を行い、各施設の精度管理向上に寄与するとともに行政及び関連団体との連携強化も推進する。

#### 6) 会員の業績向上への支援

学術誌編集委員会は学術団体としての事業を推進し、学術誌「広島臨床検査」の継続的発刊を行う。県学会の発表および論文投稿の推進、査読などを含め会員の業績を積極的に支援し人材育成に努める。

### <経理部>

公認会計士の指導のもと経理事務体制を維持し、一般社団法人に認められる会計基準で会計処理を行う。当技師会の各部局、各地区の運営及び学会・研修会等の活動が円滑に行えるよう、財政面から支援する。

各事業の申請額と前年度実績から予算案を策定した。

#### 1) 令和 8 年度の収支予算書（案）と事業別の収支予算書（案）を作成した。

##### 収支予算書

##### 事業活動収入

事業活動収入計は 2303 万 9000 円とする。前年度予算と比較すると 10 万 8500 円減とする。

主な収入である会費収入は正会員会費 1900 人 1330 万、賛助会員会費 64 社 192 万を見込む。

事業収入は 638 万で公益受託事業収入 298 万円、広島県医学検査学会事業収入 40 万円、組織調査事業収入 60 万、広報事業収入 50 万、表彰・祝賀会事業収入 180 万円を見込む。

補助金等収入は 137 万で主な収入は日臨技公益事業助成金収入 50 万、日臨技研修助成金収入 77 万である。

##### 事業活動支出

事業費支出は 1602 万 9000 円とする。前年度予算と比較すると 119 万 7 千円減となる。

主な支出は公益受託事業費支出 451 万円、広島県医学検査学会事業費支出 169 万 2000 円、学術事業費支出 328 万円、組織運営事業費支出 185 万 3000 円、広報事業費支出 179 万 3000 円、表彰・祝賀会事業費支出 261 万 6000 円。

管理費支出は 726 万円である。

事業活動の収支差額は 25 万円の赤字予算である。

また、特定資産取得支出として、事務所維持特定預金取得支出 100 万円を準備する。

#### 2) 令和 8 年度も継続して会計事務の簡素化を行う。

### <渉外・法規部>

#### 1) 公益事業の開催

・エイズキャンペーン、ピンクリボンキャンペーン、がん検診へ行こうよ、県民フォーラムなど公共団体が実施する保健事業に協力し、県民の健康・福祉の増進を目的とした講演会開催など公共事業

の拡大と推進を図る。また会員ボランティアの組織づくりを行う。

## 2) 全国「検査と健康展」の開催

- ・日臨技から都道府県技師会へ「臨床検査に関する正しい知識の普及・啓発、国民の健康づくりや生活習慣病の早期発見への意識高揚を図ること、特に、臨床検査技師の未来に繋がる内容として、小中高生などの若い世代を中心とした国民の皆様へ、臨床検査および臨床検査技師のことを知っていただくための企画を盛り込んだ開催内容の検討をするように」との協力依頼があった。
- ・開催予定：11月14日(土) 紙屋町シャレオ中央広場

## 3) 各種表彰推薦

- ・会員及び各理事の協力を得て、対象者の表彰に対応する。

## 4) 無料職業紹介事業

- ・広臨技 Web サイトを利用し、臨床検査技師に職業紹介を行う。

## 5) 広島県エイズ日曜検査事業および相談事業（広島県からの委託事業）

- ・日曜検査事業は、HIV 検査をより多くの県民が受けやすい環境を作るため、無料匿名による検査を毎月第3日曜日（6・12月は第1・3日曜日）に県立広島病院にて実施する。
- ・日曜相談事業は、正しい知識の普及、県民の不安の解消、患者・感染者に対する偏見の排除および日曜検査の予約を実施する。

## 6) その他渉外、法規、厚生に関すること

- ・臨床検査技師の地位向上と、業務拡大などを目指して法改正運動などを後押しするために、連盟加入の促進に努める。また、一般市民に対して臨床検査技師の紹介を実施する。

## <組織調査部>

### 1) 地区活動

- ・会員相互の親睦のためのイベントやレクリエーションを開催する。
- ・各地区において、生涯教育研修の計画、地域保健事業などの活動へ参画し、実施する。

### 2) 組織力の強化

- ・技師会への入会促進や新入会員オリエンテーションを開催し、臨床検査技師としての意識向上を図る。
- ・県学会で「会員のための情報交換会 集まれ広臨技」を開催し、広臨技や日臨技の情報提供・交換を行う。
- ・日臨技主催地域ニューリーダー育成研修会に参加した会員を中心としたリーダー育成研修会やその他、技師会や組織内でのリーダーシップを発揮できる人材の育成を図る研修会の実施をおこなう。

### 3) 会員への支援活動

- ・会員専用の情報配信ツール（メーリングリスト、広臨技通信など）での支援を行う。

## <広報部>

### 1) 速報の発行（継続事業）

- ・昨年度同様、速報 PDF 版を毎月1回発行し、広臨技 Web サイトからダウンロードできるようにする。

- ・ 公益事業をはじめとする事業活動報告や研修会の案内、理事会報告などの技師会活動や医療、検査に関する情報をタイムリーに提供できるように努める。

#### 2) 学術誌「広島臨床検査」の発行（継続事業）

- ・ 学術誌「広島臨床検査」の広告募集をサポートし、学術誌「広島臨床検査 Vol.15」を当会会誌として年1回発行する。

#### 3) 会報の発行（継続事業）

- ・ 年間の技師会活動を取りまとめることを主体に当会活動記録 Vol.55 No.2 として、また「第44回広島県医学検査学会抄録集」Vol.56 No.1 として、年2回発行する。

#### 4) 広臨技 Web サイトと情報発信（継続事業）

- ・ 事務局、ウェブサイト委員会、情報システム委員会と協力し、広臨技 Web サイトの機能を利用し、会員向け情報を充実させ、継続して発信していく。

#### 5) SNS (Instagram) の運用

- ・ 広島県臨床検査技師会 公式 Instagram を活用し、公益事業・学術活動・会員向けオリエンテーション等の実施状況を継続的に発信する。

# 第5号議案 令和8年度予算案

## 収支予算書(案)

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
1. 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入	0	0	0	
(2) 会費収入	15,234,000	15,287,000	△ 53,000	
① 正会員会費収入	13,300,000	13,300,000	0	(法人会計)7,000円×1,900人
② 県会員会費収入	14,000	7,000	7,000	(法人会計)7,000円×2人
③ 賛助会員会費収入	1,920,000	1,980,000	△ 60,000	(法人会計)30,000円×64社
(3) 事業収入	6,380,000	6,480,000	△ 100,000	
① 公益受託事業収入	2,980,000	2,980,000	0	(実施事業1)HIV日曜相談・検査258万、新興感染症対策事業40万
② 広島県医学検査学会事業収入	400,000	400,000	0	(実施事業2)展示・広告収入
③ 学術事業収入	100,000	0	100,000	(実施事業3)研修会協賛金
④ 生涯教育事業収入	0	0	0	
⑤ 組織調査事業収入	600,000	0	600,000	(その他事業1)レクレーション参加費
⑥ 広報事業収入	500,000	500,000	0	(その他事業2)広告料 会報25万円・学術誌25万円
⑦ 表彰・祝賀会事業収入	1,800,000	2,600,000	△ 800,000	(その他事業3)新春祝賀会会費 1.3万円×120名・表彰祝賀会費8千×30名
(4) 補助金等収入	1,370,000	1,370,000	0	
① 県助成金収入(学術事業)	100,000	100,000	0	(実施事業2)医療技術者研修事業等補助金 10万円
② 日臨技公益事業助成金収入	500,000	500,000	0	(実施事業1)検査と健康展 50万円
③ 日臨技研修助成金収入	770,000	770,000	0	(法人会計、実施事業3.4)議決権委託7万円、推進事業研修会70万円(学術・生涯)
(5) 雑収入	55,000	10,500	44,500	
① 受取利息	50,000	500	49,500	
② 雑収入	5,000	10,000	△ 5,000	文献権利承諾使用料
事業活動収入計	23,039,000	23,147,500	△ 108,500	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出	16,029,000	17,226,000	△ 1,197,000	
① 公益受託事業費支出	4,510,000	4,395,000	115,000	(実施事業1)レクレーション、ピンクボーン、HIV日曜検査、検査と健康展、遺伝子研修会
② 広島県医学検査学会事業費支出	1,692,000	1,922,000	△ 230,000	(実施事業2)県学会抄録600,000円
③ 学術事業費支出	3,280,000	3,800,000	△ 520,000	(実施事業3)学術誌発行費1,000,000円、日臨技システム使用料110,000円、活動費(査読含む)500,000円
④ 生涯教育事業費支出	285,000	260,000	25,000	
⑤ 組織運営事業費支出	1,853,000	1,960,000	△ 107,000	(その他事業1)組織調査部・地区活動・県民フォーラム
⑥ 教育研修事業費支出	0	0	0	
⑦ 広報事業費支出	1,793,000	1,411,000	382,000	(その他事業2)会報印刷 1500,000円
⑧ 表彰・祝賀会事業費支出	2,616,000	3,478,000	△ 862,000	(その他事業3)新春祝賀会、表彰祝賀会
(2) 管理費支出 *1	7,260,000	6,600,000	660,000	(法人会計)webサイト・メルマガ・ネクストクラウド40万・zoom31万 ホームページリニューアル40万、定期総会資料50万・複合機リース24万(新規)
事業活動支出計	23,289,000	23,826,000	△ 537,000	
事業活動収支差額	△ 250,000	△ 678,500	428,500	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
1. 投資活動収入				
(1) 特定資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
(1) 固定資産取得支出	0	0	0	
① 什器備品購入支出	0	0	0	
(2) 特定資産取得支出	1,000,000	1,000,000	0	
① 事務所維持特定預金取得支出	1,000,000	1,000,000	0	
② 特定費用準備資産取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	1,000,000	1,000,000	0	
投資活動収支差額	△ 1,000,000	△ 1,000,000	0	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
1. 財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
<b>IV 予備費支出</b>				
当期収支差額	△ 1,250,000	△ 1,678,500	428,500	
前期繰越収支差額	32,723,720	30,815,530	1,908,190	
次期繰越収支差額	31,473,720	29,137,030	2,336,690	

\*1 7,322,000 - 62,000 = 7,260,000

R8年度 管理費(損益予算) - 減価償却費

収支予算書(案)  
令和8年4月1日から令和9年3月31日

(単位:円)

	実施事業等会計(公益事業)					その他会計					法人会計 (管理費)	内部 取引 控除	合計	
	公益受託事業	広島県医学 検査学会 事業	学術事業	生涯教育 事業	共通	小計	地区活動 組織費 東部・北部・呉 東広島・広島地区	広報事業	表彰 祝賀会事業	共通				小計
1.経常増減の部														
(1)経常収益														
① 基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② 受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,234,000	0	15,234,000
③ 事業収益	2,980,000 <small>HIV日曜検査238万・遺伝子研修40万</small>	400,000 <small>展示・広告</small>	100,000 <small>研修会参加費</small>	0	0	3,480,000	600,000 <small>レクレーション参加費</small>	500,000 <small>会報誌・学術誌広告</small>	1,800,000 <small>※1 新春・表彰祝賀会</small>	0	2,900,000	0	0	6,380,000
④ 受取補助金等	500,000 <small>検査と健康課60万</small>	100,000 <small>広島県10万</small>	600,000 <small>日臨技60万</small>	100,000 <small>日臨技10万</small>	0	1,300,000	0	0	0	0	0	70,000 <small>日臨技総会委託回収手数料</small>	0	1,370,000
⑤ 雑収益	0	0	5,000	0	0	5,000	0	0	0	0	0	50,000 <small>利息</small>	0	55,000
⑥ 他会計からの繰入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	3,480,000	500,000	705,000	100,000	0	4,785,000	600,000	500,000	1,800,000	0	2,900,000	15,354,000	0	23,039,000
(2)経常費用														
① 事業費・管理費	4,510,000	1,692,000	3,280,000	285,000	0	9,767,000	1,853,000	1,793,000	2,616,000	0	6,262,000	7,322,000	0	23,351,000
給料手当	2,000,000 <small>HIV日曜検査給与</small>	0	0	0	0	2,000,000	0	0	0	0	0	1,300,000 <small>通勤手当含</small>	0	3,300,000
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50,000 <small>職員 労働保険料</small>	0	50,000
会議費	50,000	100,000	100,000	10,000	0	260,000	400,000 <small>新人オリ 16万</small>	50,000 <small>※1 新春・表彰祝賀会</small>	2,120,000	0	2,570,000	100,000 <small>情報システム</small>	0	2,930,000
活動費	700,000	150,000	500,000 <small>表彰費含む</small>	20,000	0	1,370,000	520,000	50,000	0	0	570,000	500,000 <small>理事・常務・総会・情報システム</small>	0	2,440,000
旅費交通費	250,000	50,000	850,000 <small>学館45万・講師40万</small>	90,000 <small>会員2万・講師7万</small>	0	1,240,000	250,000 <small>会員12万・講師13万</small>	190,000	1,000	0	441,000	900,000 <small>理事・常務・総会・情報システム</small>	0	2,581,000
通信費	220,000	10,000	5,000	0	0	235,000	20,000	1,000	15,000	0	36,000	200,000 <small>電話切手代</small>	0	471,000
運搬費	10,000	2,000	5,000	30,000 <small>PC運搬</small>	0	47,000	5,000	0	0	0	5,000	250,000 <small>ヤマト</small>	0	302,000
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000	0	100,000
消耗品費	540,000	50,000	120,000	10,000	0	720,000	90,000	0	30,000	0	120,000	100,000 <small>文房具</small>	0	940,000
印刷製本費	50,000	600,000 <small>抄録集</small>	1,090,000 <small>学術誌100万・学術論文集90万</small>	0	0	1,740,000	5,000	1,500,000 <small>会報印刷費</small>	0	0	1,505,000	650,000 <small>定期総会資料65万(免送費含)</small>	0	3,895,000
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	120,000	0	120,000
諸謝金	0	100,000	400,000	120,000	0	620,000	400,000	0	0	0	400,000	580,000 <small>司法書士8万・会計士50万</small>	0	1,600,000
諸会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,000 <small>糖尿病・予防医療推進機構</small>	0	10,000
会場費	450,000	600,000	60,000	0	0	1,110,000	100,000	0	0	0	100,000	30,000 <small>理事会等</small>	0	1,240,000
支払助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受託事業費	0	0	0	0	0	0	30,000 <small>眼科フォーラム</small>	0	0	0	30,000	0	0	30,000
国際交流事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広告費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
組織活動費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	200,000 <small>検査と健康棟(機器・パーテーション)</small>	0	0	0	0	200,000	0	0	0	0	0	440,000 <small>電話器20万・複合機24万</small>	0	640,000
支払手数料	10,000	10,000	130,000 <small>日臨技システム使用料11万</small>	5,000	0	155,000	30,000	2,000	0	0	32,000	1,300,000 <small>※2 Web・メール・zoom等</small>	0	1,487,000
調査費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事務所維持費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	360,000 <small>広臨技2%年間管理費31万</small>	0	360,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	170,000	0	170,000
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	62,000	0	62,000
雑費	30,000	20,000	20,000	0	0	70,000	3,000	0	450,000 <small>表彰記念品25万 祝賀景品20万</small>	0	453,000	100,000	0	623,000
② 他会計への繰出額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常費用計	4,510,000	1,692,000	3,280,000	285,000	0	9,767,000	1,853,000	1,793,000	2,616,000	0	6,262,000	7,322,000	0	23,351,000
当期経常増減額	△ 1,030,000	△ 1,192,000	△ 2,575,000	△ 185,000	0	△ 4,982,000	△ 1,253,000	△ 1,293,000	△ 816,000	0	△ 3,362,000	8,032,000	0	△ 312,000
2.経常外増減の部														
(1)経常外収益														
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用														
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,030,000	△ 1,192,000	△ 2,575,000	△ 185,000	0	△ 4,982,000	△ 1,253,000	△ 1,293,000	△ 816,000	0	△ 3,362,000	8,032,000	0	△ 312,000

【投資活動収支予算】  
事務所維持特定預金 1,000,000  
【財務活動収支予算】  
該当なし

※1 参加費 招待  
新春祝賀会(1.3万) 120名 156万 15名 20万  
表彰祝賀会(8千) 30名 24万 15名 12万  
収入180万 支出212万

※2 管理費 支払手数料(内訳)  
Web・メールが保守 40万 振込手数料 3万  
議決権行使 3万 会計士 12万  
zoomライセンス 32万 ホール・オンラインツール 40万

第6号議案 令和8・9年度役員選任について

一般社団法人 広島県臨床検査技師会  
役員推薦委員会委員長 佐藤 知義

【理事候補】

	氏名	施設名
1	今村 誠志	寺岡記念病院
2	岡田 未来依	厚生連広島総合病院
3	岡村 美和	山陽女子短期大学
4	岡山 翼	広島赤十字・原爆病院
5	梶川 裕子	マツダ株式会社 マツダ病院
6	檜山 誠也	広島大学病院
7	加藤 暖子	広島市立舟入市民病院
8	金光 寛樹	三原赤十字病院
9	河野 浩善	広島市立北部医療センター安佐市民病院
10	小松 浩基	厚生連広島総合病院
11	佐々木 富美江	広島市立広島市民病院
12	田川 豊政	JA吉田総合病院
13	竹井 絵梨	尾道市民病院
14	塔村 亜貴	広島赤十字・原爆病院
15	中島 静	広島市立舟入市民病院
16	播野 俊江	広島市立北部医療センター安佐市民病院
17	藤井 珠美	広島市医師会臨床検査センター
18	本村 和也	県立広島病院
19	松永 佳美	東広島記念病院
20	松本 淳子	国家公務員共済組合連合会 呉共済病院
21	宮地 範光	社会医療法人里仁会 興生総合病院
22	矢野 伸太郎	県立広島病院
23	吉岡 麻衣	広島市立広島市民病院

【監事候補】

1	森田 益子	県立二葉の里病院
2	米田 登志男	広島赤十字・原爆病院

## 第7号議案 名誉会員候補者の推薦について

以下の会員を定款 第2章会員 第5条に基づき名誉会員候補者として理事会より推薦する  
板羽 秀之 氏

### 広臨技における活動歴

- ・平成4年～平成7年 常務理事 事務局長
- ・平成14年～平成19年 副会長
- ・平成20年～平成23年 会長
- ・平成22年 広島県臨床検査技師会創立60周年・社団法人化20周年記念式典の開催
- ・令和3年～現在 参与

### 叙勲・表彰歴

- ・平成23年 厚生労働大臣表彰
- ・平成27年 瑞宝双光章受賞

一般社団法人 広島県臨床検査技師会

令和8年度 定期総会資料

令和8年4月13日

---

発行責任者	米田 登志男 一般社団法人 広島県臨床検査技師会
編集・発行	〒730-0013
事務所	広島市中区八丁堀 6-10 グレイスビル 801 号 一般社団法人 広島県臨床検査技師会 事務所 TEL 082-502-6011 FAX 082-502-6031 URL <a href="http://www.hiroringi.or.jp/">http://www.hiroringi.or.jp/</a> E-mail <a href="mailto:info@hiroringi.or.jp">info@hiroringi.or.jp</a> 印刷所 株式会社ニシキコネクト 〒733-0833 広島市西区商工センター7丁目5番33号 TEL 082-277-6954 (代) FAX 082-278-6954